

レ・コード館は文化の発信拠点

レ・コード館が開館10周年を迎え、これまで様々な記念イベントが行なわれきました。また、同時にこの10年で数多くの文化団体が生まれ、レ・コード館とともに成長してきました。ここでは、そんな団体の活動を中心に今秋行なわれた事業を紹介します。



10月26日～28日 第38回新冠町民文化祭総合作品展

今年の総合作品展では、17団体から絵画や陶芸など様々な分野の作品783点が出展されました。

どの作品も、作り手の思いがこもった素晴らしい作品ばかりで、会場を訪れた皆さんも作品を見入っていました。

11月4日 第38回新冠町民文化祭芸能発表会

今年の芸能発表会では、17団体の皆さんが歌や踊りなどそれぞれ、日頃の練習の成果を発表しました。

会場からも、それぞれの団体の発表が終わるたびに大きな拍手が送られ、素晴らしい芸能発表会となりました。



11月15日～18日 世界のおもちゃ展

おもちゃを通じて世界各国の文化を知ってもらおうと世界100カ国のおもちゃ約千点を展示した「世界のおもちゃ展」(創価学会「世界のおもちゃ展」新冠展実行委員会主催)が開催され、会場には多くの子供たちが来場しました。



11月11日 大狩部小学校

在校生が谷口徹君(5年生)一人となった大狩部小学校。

いつもは静かな学校もこの日は多くの人で溢れ、大狩部の歴史を見守ってきた小さな校舎も喜んでいたのでかもしれません。

また、恩師と再会した卒業生が喜びあう場面もあり、閉校式を彩るシーンとなりました。



11月4日 若園小学校

最初に行なわれた閉校式とあって、独特な雰囲気の中、始まった若園小学校の閉校式。

若園小学校出身の向井成一郎さんのコンサートやチャリティーコンサート in 新冠の出演者の皆さんによる器楽演奏が行なわれ、その余韻の中、出席者の方たちも学校の思い出を偲んでいました。

閉校式・閉校記念式典フォトグラフ
『思い出と再会して』
11月4日の若園小学校をかわきりに、平成20年4月で閉校となる各小学校で閉校式が行なわれました。
閉校式には現在まで、卒業生や地域の方々など延べ968名の方が出席されました。
この後も2月に節婦小学校、3月に美宇小学校で閉校式が行なわれ、それぞれの小学校の歴史に幕が閉じることとなります。

11月24日

ジュニアジャズバンド定期演奏会

小学校3年生から中学3年生までのメンバーで構成されているジュニアジャズバンド。

今夏には札幌での路上ライブ演奏も経験し、大人顔負けの実力を誇るジュニアジャズバンドの皆さんが、レ・コード館で初となる定期演奏会を開催しました。

演奏会では、会場から手拍子も起こるなど、会場一体となって演奏会を満喫していました。



12月8日

市民劇団ど・こ〜れ新冠定期公演

今年で10回目となる市民劇団ど・こ〜れ新冠の定期公演。劇団のメンバーは夏に1週間の厳しい合宿を行い、本番までに作品を仕上げたそうです。

今年の作品はエコロジーをテーマにした「森の物語」。感動的なテーマと生き生きとした演技で、会場からも大きな拍手が送られ、感動的なフィナーレとなりました。

12月14日

小さなコンサート〜合唱団 Vol

合唱団 Volのメンバーがレ・コード館のロビーでコンサートを開催し、美しい歌声を響かせてくれました。

コンサートでは、クリスマスにちなんだ曲からアニメソングや歌謡曲とバラエティーに富んでいて、会場に訪れた皆さんもリラックスした雰囲気の中でコンサートを楽しんでいました。



12月9日 東川小学校

約1世紀に亘って、地域とともに歩んできた東川小学校。

思い出を語る会で語られた思い出の数々は、東川小学校が育ててきたエネルギーを十分に感じさせてくれました。

また、校舎に掲示されていた版画カレンダーを懐かしそうに見る卒業生の姿も印象的でした。



11月18日 明和小学校

この学校から巣立っていった小鳥たちをどんなときも見守ってきたハルニレの木。

ハルニレの木の下で遊ぶ子供たちの姿は、まさしく、現在失われつつあるふるさとの姿でした。

「いつか、またこうしてみんなで会えるといいね。」と願いつつ、シャッターを切りました。



11月18日 太陽小学校

開拓者の熱意で建てられた木の皮学校。太陽小学校はまさに開拓の歴史とともに歩んできた小学校でした。

外では木枯らしが吹く中、会場となった体育館には太陽の光が差し込み、太陽小学校の名のおり参加した皆さんを暖かく包み込んでいました。